

西宮市 我が家オリジナル避難計画 ～風水害用マイ・タイムライン～



自宅の目につく場所に掲示しておきましょう！

近年は想像もできないような規模の災害が相次いで発生しています。自分（家族）の身を自ら守れるように、災害時の行動計画を作成しましょう。

災害時の心構え

- ・災害時にあなたの身を守るのはあなた自身です。避難するかしないか、どう避難するか最後はあなたの判断です。
- ・災害時に生死を分ける大きなポイントは情報収集です。正しい情報を素早く入手できるようにしましょう。
- ・災害が発生してからの行動では手遅れです。早め早めに行動してください。

大雨や台風などの風水害は、地震（津波）と違って事前に予測ができるから、避難計画が作りやすいですね。



タイムライン作成のためのチェックポイント



①ハザード（危険）をチェック	②家庭の状況をチェック	③避難場所をチェック（以下の全ての可能性について考えましょう）
あなたの住んでいる地域は？ <input type="checkbox"/> 浸水想定区域 住んでいる場所の浸水深は？ [m] <input type="checkbox"/> 土砂災害警戒区域 <input type="checkbox"/> ハザード（危険）が無い	家庭内に避難に時間のかかる人は？ （高齢者、障害者、乳幼児、妊婦など） <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ≪避難のタイミング≫ 有：高齢者等避難 無：避難指示	I ：在宅避難…自宅付近にハザードが無い、自宅が頑丈で安全確保できる場合は在宅避難を検討しましょう。 ※想定以上の危険が迫った場合は建物の2階以上に避難 II ：知人や親戚の家…避難所での感染リスクや人の集中を防ぐため、避難所以外への避難も検討しましょう。 III ：指定避難所…災害の状況によって開設する避難所が異なります。防災マップ等で確認しておきましょう。 IV ：その他（ ） 例：ホテルへ避難

マイ・タイムライン



時間の目安	3日前～1日前	半日前	7時間前	5時間前～3時間前	0時間
まわりの状況	台風発生・雨風が強くなる	川の水が増える	高齢者等避難	避難指示	緊急安全確保
行動の記入例	・気象情報を確認 ・家の状態の点検・補強 ・非常持出品や備蓄品の確認 ※最低限の飲食物は忘れずに	・気象情報の再確認 ・必要に応じて避難方法の検討 ・避難所の開設状況の確認 ・〇〇さん宅に避難可能か確認	・避難所の開設状況の確認 ・在宅避難 ・〇〇さん宅へ避難 ・△△小学校へ避難	・在宅避難 ・〇〇さん宅へ避難 ・△△小学校へ避難	・命を守る行動
あなたの行動					